

# 葛飾のごみ

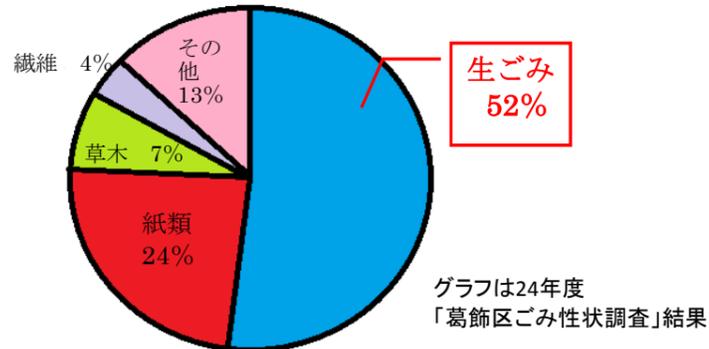


葛飾区は「葛飾区一般廃棄物処理基本計画(第3次)」を定めていて、『平成32年度までに区民1人1日あたりの家庭ごみ量を約20%(120g)削減します。』という目標をたてたんだ。

この目標は平成21年度の家庭ごみの量(570g)を基準として、平成32年度までに約20%、120gを削減しようという目標だよ！

その目標のために、何ができるかな？  
まずは、かつしかのごみの中身をみてみよう。

		24年度	25年度
ごみ	燃やすごみ/可燃ごみ	82,399	80,641
	燃やさないごみ/不燃ごみ	3,879	3,681
	粗大ごみ	3,059	2,840
	区収集量合計	89,338	87,162
	区民1人1日あたり 区収集ごみ量(g)	547	533
資源	持込ごみ	25,210	24,858
	ごみ量(区収集+持込)	114,548	112,020
	集団回収	8,974	8,496
資源	区回収 (集積所、店頭、拠点)	17,322	17,631
	資源量(集団回収+区回収)	26,296	26,127
合計	合計(ごみ量+資源量)	140,844	138,147



【燃やすごみの内訳】



うーん、表を見てみると『燃やすごみ』の量が一番多いみたいだね。隣の円グラフは、『燃やすごみ』として出されたものを分別したグラフなんだ。こうやって見ると『燃やすごみ』の中でも、特に『生ごみ』が多いのがわかるね。だから葛飾区では、この『生ごみ』の減量に取り組む、「かつしかルール」を定めているんだ。

## 生ごみの減量

生ごみの中には、まだ食べられる食材が10%もあるんだって。使いきらずに捨てる食材をなくせば「生ごみ」の減量につながるね。

そして、生ごみのおよそ80%は水分なんだ。生ごみを捨てる前に、水切りをしっかりとすることで、「生ごみ」の減量ができそうだね。



**水切り**・・・生ごみを捨てる前に水切りをしよう。  
絞ることで10%の減量ができるよ。



**食べ切り**・・・食べられる分だけ作るようにしよう。  
残ってしまったものは、無理して食べないで、翌日のおかずにしたり、別の料理に作りかえよう。

**使い切り**・・・冷蔵庫の中身をチェックしてから、買い物に行こう。  
安いからと大量に買って、使い切れなければごみになってしまうよ。使う分だけ買って、使い切るようにしよう。

みなさん、「かつしかルール」は「生ごみの減量」ともう一つあるのを知っているかな？  
それは「雑紙(ざつがみ)の分別」。



## 雑紙(ざつがみ)の分別

雑紙(ざつがみ)というのは、リサイクルできる紙類のことをいいます。  
例えば、



ティッシュの箱  
(ビニールは取ってください)



お菓子の箱



ハガキや封筒  
(個人情報は消してください)



ポスターやチラシ

「燃やすごみ」か「資源」か迷ったらホームページ等で確認してね



これらは「資源」として出せば、リサイクルされて、新たに生まれ変わることができる紙類です。分別しなければ「ごみ」ですが、しっかり分別すれば「資源」となり、ごみの減量につながります。

※注意 「資源」として出せない紙類  
使用済みティッシュなど汚れのついた紙、圧着ハガキ、写真、紙コップ等の防水加工がされた紙、線香や石鹸の箱など強においがついた紙 など。これらは「燃やすごみ」で排出をお願いします。



「生ごみの減量」、「雑紙(ざつがみ)の分別」など一人ひとりができることをして、かつしかのごみを減らしていこう。  
ところで、みなさんは区とともにごみ減量を推進している方々がいるのは知っているかな？最後に「3R推進パートナー」の方々の紹介をするね。

## 3R推進パートナー

3R推進パートナーのみなさんは、1年間の養成講座を修了した区民の方々です。現在は区と協働し、イベントや講座等さまざまな普及啓発活動を行っています。3R推進パートナーの活動の様子を少しだけ紹介しますね。区民の目線で普及啓発を行うため、企画・運営も自分たちで担当しているんだ。



小学校で環境学習

食べ物の「もったいない」について授業をしました。

生徒たちも、楽しそうに授業を受けていました。



かえっこバザール

みんなでおもちゃを持ちよって、交換会を開きました。

欲しいおもちゃはあったかな？

※NPO法人かつしか子ども劇場との協働イベントです



リサイクル手芸講座

使わなくなったきもので手軽に使える袋を作りました。

素敵な袋へと、生まれ変わらせることができました。

クイズの答えは  
② 533g

当たったかな？

